

てんかん診療連携及び患者・家族支援に関する 協定を締結します

「てんかん」は、およそ100人に1人の割合で発症する身近な病気であるにもかかわらず、周囲の理解不足から悩みを抱えた患者さんが少なくない病気であり、差別や偏見を解消するためにも、社会や一般の方に正しくてんかんを知ってもらうことが必要です。

この度、ベルギーの製薬会社 UCB の日本法人であるユーシービージャパン株式会社と県が協定を結び、「てんかんと共に生きるすべての人が、適切な医療と支援を享受できる信州」の実現を目指し、本協定のもと、互いの強みを生かしながら、地域社会のさらなる健康づくりに貢献してまいります。

1 日時

令和7年8月22日(金) 午後2時から午後2時30分まで

2 場所

長野県庁 健康福祉部 部長室

3 出席者

- ・ユーシービージャパン株式会社
メディカルアフェアーズ本部本部長 大橋 陽平 様
メディカルアフェアーズ本部メディカルプロジェクトリード 丸山サラディーニ 恵子 様
渉外・事業開発本部プライシング&マーケットアクセスマネージャー 俵 和彦 様
- ・長野県健康福祉部
健康福祉部長 笹渕 美香 等

4 当日の流れ

報道の方向けに協定の概要についてご説明します。

- (1) 協定締結に係る説明 午後2時15分～
 - ・協定締結に至った経緯、背景
 - ・コラボホームページ及びポスターについて
 - ・大阪・関西万博ベルギーパビリオン内 特別セミナーについて 等
- (2) 記念撮影
- (3) 質疑応答

協定書の概要

- ・てんかん専門医と非専門医のネットワーク向上に関すること
- ・てんかん患者・家族への啓発を目的にウェブサイト「てんかん info」を活用すること

5 その他 取材または傍聴を希望される方は8月22日(金) 午前11時までに当課へご連絡ください。

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
～大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために～

長野県 総合5か年計画推進中

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

[長野県は「SDGs未来都市」です]

長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

(問合せ先)

健康福祉部疾病・感染症対策課 中島、山崎
電話 026-235-7109 (直通)
FAX 026-235-7170
E-mail shippei-kansen@pref.nagano.lg.jp